

小学校の教育内容  
(キャリア教育) に則った  
アントレプレナシップ  
教育の発案

## 小学校高学年に起業態度を形成する教育実践プログラム

主旨) 小学生へのアントレプレナ教育を「生きる力」と読み替えて、小学校6年生に対して「自らの気づきを導く教育」を目的とし試験的に実施。

静岡県内小学校への実践プログラム

時期：2024年2月1日実施

対象：小学校6年生

実践内容：45分×2コマ

1) 落語 道具屋 15分 (岡松氏)

働かないで遊んでばかりの与太郎が道具屋を通じて商売の楽しさを知る

2) ディスカッション・アンケート調査を実施

3) 先生方へのアントレプレナ教育推進のため

(プレゼン20分)

参加教員：教頭・浅場先生 (6年担任・教務主任 (当日欠席))

落語：岡松氏 司会:内山氏 教員へのプレゼン：山本 (裕) (Eishin)

# 実践の様子 (音楽室)

